

Minami Kyushu University Syllabus

Minami Kyushu University Syllabus											
シラバス年度	2024年度	開講キャンパス	開講キャンパス	都城キャンパス	都城キャンパス	開設学科	開設学科	子ども教育学科			
科目名称	障害児保育						授業形態	講義			
科目コード	750036	単位数	2単位	配当学年	3	実務経験教員	○	アクティブ ラーニング	○		○
担当教員名	山之内 幹								ICT活 用	○	
授業概要	はじめに障害児保育の定義や歴史の変遷、各障害(知的、肢体、病弱、視覚、聴覚、他)についての原因、症状、基本的な対処法について説明する。後半では子どもへ関わる時のコミュニケーション手段、身体へのアプローチ等、実技を通して解説を行う。また子どもたちの創造性を育む玩具の製作も行う。さらに家族支援や他機関との連携についても触れる。										
関連する科目	特別支援教育										
授業の進め方 と方法	各障害について概論を解説する。さらに障害のある子どもへのかかわり方(会話 身ぶり サイン 他)について実演を行う。また具体的な支援の方法については実技(玩具製作も含む)を通して行う。										
授業計画 【第1回】	第1回 オリエンテーション 障害児保育とは 各障害について(概論)										
授業計画 【第2回】	第2回 障害者の歴史と障害児保育										
授業計画 【第3回】	第3回 障害児保育の場と児童福祉制度										
授業計画 【第4回】	第4回 障害のある乳幼児との関わり方1 言葉の発達とはたらき										
授業計画 【第5回】	第5回 障害のある乳幼児との関わり方2 伝え合いわかりあうために(サイン)										
授業計画 【第6回】	第6回 障害のある乳幼児との関わり方3 表情ゆたかに(読み聞かせ)										
授業計画 【第7回】	第7回 知的障害児の理解と保育日誌(記録)の書き方と生かし方										
授業計画 【第8回】	第8回 発達障害児の理解と具体的な支援の方法 ユニバーサルデザインについて										
授業計画 【第9回】	第9回 肢体不自由児の理解と具体的な支援の方法 脳性まひ児を対象に										
授業計画 【第10回】	第10回 病弱・身体虚弱児、重度・障害児の理解と具体的な支援の方法 筋ジストロフィー児を対象に										

授業計画【第11回】	第11回 視覚障害児と聴覚障害児の理解と具体的な支援の方法
授業計画【第12回】	第12回 視覚障害児と聴覚障害児の理解と具体的な支援の方法（2）
授業計画【第13回】	第13回 障害のある乳幼児のための玩具づくりと指導案の作成1 リング
授業計画【第14回】	第14回 障害のある乳幼児のための玩具づくりと指導案の作成2 ポトンちゃん
授業計画【第15回】	第15回 障害児保育の今日的課題(事件・事故・人手不足・体罰・他)とまとめ
授業の到達目標	各障害について基本的な知識を得る。実態を把握し、自分なりによりよい関わり方を考えることができる。子どもの良さを引き出す遊具や玩具を案出することができる。事例を通して望ましい保護者支援の方法についてディスカッションを通して考えを深めることができる。
学位授与の方針(DP)との関連	1. 知識・理解を応用し活用する能力-(2) / 2. 汎用的技能を応用し活用する能力-(1) / 3. 人間力、社会性、国際性の涵養-(3)
授業時間外学習【予習】	〈予習〉 予告で示された次時の内容について、資料などを読み、用語などを調べる（1時間）。
授業時間外学習【復習】	〈復習〉 授業で学んだ内容を振り返り、要点を整理する。課題に対して、自分なりに対処しノートやレポート等にまとめる（1時間）
課題に対するフィードバック	課題に対してのレポート等についてはコメントを付して返却する
評価方法・基準	“定期テスト90% レポート等が10%”
テキスト	必要に応じて資料を配布します
参考書	特別支援教育における教育実践の研究 批評社 いい子に育てたい 関西看護出版 抜粋のつづり（クマヒラ）
備考	玩具づくりやわらべ歌遊びなど実技をとり入れます